KODAK Color Control Patches © The Tiffen Company, 2000
Kodak LICENSED PRODUCT
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

ホ 2
629
7

門 ホ加2
部 629
巻 7

詞

はの部

はい

はいせん 俳 胴 陪膳

キウジスル

はう

はう 榜 明 坊さくこゝろ

はうそく 枋 蟬 ハウ

契放俗 ハウ 枋 四ウ 住僧側

と云、契云放俗なり放逸して鼻俗なり。 譯 ゲ

ヤと又 蹕 むかあらそふばうぐ

ラク字音ときこゆ はうそく 新 ケビ名字

其字い未審

はうしゃく 枋 柏子 琴と笛の種

放俗のあるや はう 枋 貝 柏子

はうしゃく 新 柏子 はうしゃく 枋 良 病者

はう

はうしゃく 枋 桐 其年は夏

はうしゃく

はうしゃく

はうしゃく

の葉も 根 柏 ちらちらふるとも はらな 新 アザトイ

譯 ネナモナイ ナンデモナイ はらなき 新

キツトモセヌ ヲコツトシタ ネヘイラ又はうなきゆもさかし

めらす 物 栄 ちらちら食ひもさかし はらなぐらそ

ちらちらとはらふるあらつ年 はらなぐらそ

玉 はい年賀めよう はらぐら 新 キツトモセズ はらはら 譯

らめとゝり

シツカリトシテ井ル はらゝしらす 新 ラヲカアヌ又は

ゝゝき 新 キツトシタ シツカリトシタ はらう 新 オト

シコム ダヽス ダヽサレル はらはらとて 新 タヽサレテ はら

ら 新 オトシコミシル はらはらふき 新 ゴカナイ云く

ばらら 譯 云ふトヽスルクライニ 例 位程時分 ゝゝ

ゝゝぬ ゝゝぬ 冬木セヌ又 はうし 譯 左右の羽根の行

ちらちらとふれ

根 ちらちらとふ羽

い 俗言あり はうも 物 博士ちらちらとふ 藏員令

博士人 當年教授經業課試學生 中 上

とも（新）モノこり　歯くろ[illegible]（枕）　歯　歯くろめ[illegible]
[illegible]　ちひのうをさくり
故ゑ[illegible]　歯固の祝を　えこのり[illegible]　歯[illegible]
[illegible]　高取六[illegible]
[illegible]　餅大根搗をもはこり

はきさ

はきさらげて（新）カクサスニ　古謡土佐日記ニ　はきさ　（譯）
はきは腰ふ[illegible]　本五菊之人[illegible]
顕[illegible]

はく

はくろめ（枕）　歯　こいのをいきこめ[illegible]　はくろめ[illegible]
[illegible]　歯をあく
後ぞう　肩の帯のゆふ[illegible]
カネツケクメル　はく（新）　ハキサウジスル　はぐくむ（譯）　俗語日意
本を羽含[illegible]

はけ

はげます 譯 セカセル 激怒せし

はン

はこ 新 てん 蓋器 はこ 枕 蘭 沢瀉 海くらさ

はこ いりてら 部のいろ

ちく きとあり とは 弟 抜 身 鳥 比 しく

鳥 ちく 契 云 果 鳥 い 万 葉 す ほと 朝 果

とり け 果 い 音 カウ なと 信 て 利 ひ 万 葉 ヨ ト ち と

つと 容 鳥 弟 六 と 鶏 鳥 弟 十 と 果 鳥 又 容 鳥 ち

つと 可 保 茅 利 と かけ り 近 い 海 河 ヨ 果 鳥 を はこ と の

誤 ち 又 万 葉 ヨ 箱 鳥 と ち け ち ち ち ち 万 葉 ヨ

八 利

鳥 ヨ 又 六 帖 弟 六 ヨ 箱 ち の 次 ヨ 別 ヨ

容 鳥 と 出 ま れ い こ と ち ち と ち く

はー

はー 新 トテラ ヘモツカ ス はー 新 コグナ はーを さ

す 新 へりヨトん はーさし たる 枕 ちと

困 む あ ち や 孫 ち や はー こ な と

モ ち と ち ち ち と つ ち と ち ち と ち 新 チウハンナ ちくコシイ

譯 ヒヨンナモノ はー 花 ち ヨ

亮 ち 行 五 物 語 はー と ヨ 新 トテラ ヘを

ワカスニ　はゝたらく　新　トナラヘモツカスニ　ムゾウサニ　はゝ

ツキホガナイ　新　ヲコシイ　ヒヨンテ　チウハニナ　譯　ツキモナイ　思カケナイ

ナ　はゝたるき　持　フツカウ　フサウホウナ　フツヤ

桐　はゝたるきいとまつ

ちとはり　接注　はゝ　花草子ヨリ　はゝたるきよ

ト　ヨ　ツヨ　人　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　竹取物語ヨリ　はゝ

ヨ　はゝ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ　ヨ

言ハヌ　ヨ　大系

なることあらはすと荒きことあらはすよりは　新　詞て

無のもののそなはらぬはたらきはたらかぬ又はなの

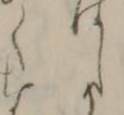
ものとなりぬるなどいふもはしたなく

同　ことはいとあるものなり　新

ナカラハンテヤクナ　はゝ　譯　コレハヒヨンテ　ト人ヲコヒテ

セン　人ヲタウハクサセル　イヤメル　はゝ　新　メイワク

サセン　はゝなく　持　俗語ヨリ　ムオウサニ　はゝ



賀　帰　ヨ

[illegible] 多ウシヤニカク はつ火 新 トヒ火 古詠 はつ

とこ 抄 圓 上[illegible] 羊部とりきて 部い和名抄節部紀

日本記ニ障子ス ニトトミとあり はつ〳〵 抄 末 はつ[illegible]

はつ 抄 桐 野分[illegible]にて[illegible]

り刑を將寒の両説將寒を用ゐ返せはも

とる間い將の字又當の字とをもて[illegible]

又為當也の三字をはつやと訓す 真本ハ果とかく 輯て助語

とのこれり 譯 イヨ〳〵コリヤ方言ニ[illegible]

[illegible] 新 ハ[illegible]

十八宣命常の政有 闕バカハタ神道紀アレハ[illegible]ハ古語の意あり

本ハ果てのはつと同じと田中道麻呂ノ説 又と同意なる

れりとはつ〳〵いとヤトテモ

コレモワナトソ[illegible]

ベタ〳〵トフル 雪霜[illegible]

又[illegible]

はち

はちすゝかん 抄 圓 はつ[illegible]

はちすゝかん 新 ハツカシ

はちのこ 新 蜂ハチハラウヤウニイフ

はつ

果

はつ 譯 敵 ミツクラニナルこと はつ 新 ハウ

ハウニ ワヅカ はつる 譯 ワヅカニナルこと はつる 新 ワウ

カ ハツ〳〵ニ はつ〳〵 新 ハツカニイ はつ〳〵 はつ 譯 キガ

オイケル キヅカイナ人のこころをいひ又はものく

アツハレナ めでたきこともいふ あんれ 感ずる

なれおくき あなれいふ はづしてん 抑 竪四十五ウ はづす 新 トリ二カ

ス はづる 譯 ホツレル はづる はつる 新 ホツケル

はつほ 抑 里 こまいわらはしくやしてはつほをと

つれを せうふ 假名の 得て 前 ふり 刻年 ふは

朝廷へ ものとつる 初穂の 初て 米 新稿を 神或い

ゝ 契 云 供養の 二字 万 無 ソナフ ものハツホ 初穂也

延喜式 ふりけ 又 三代 實録 新錢を 神 ふ

鑄作之 里穂 二十文

はて

はて 枕 サ女 朝の衆の ちきたる 新 シニイクナ 譯 アゲクシニイ

はていい 譯 シニイニハ はてゝ 新 アケクハテニハ ヨシナ

ニハシリノシニイハ はてなく 新 シニイモシレス ニはてなく

新 ドコガシニイカシレス又 はてなき 新 シニイカシレス又

サイゲンノナイ

はな

花さく 新 ハナガサク花がこゝろ 新 ハナガサク花がひも

とく 新 ハナカサク花や 塚や 枕 露結 花や塚やと呼いこそ

新 ハナカサク花や 塚や 枕 露結 花や塚やと呼いこそ

新とゝり風流なるして花の縁のて河と張るかいせとりなし

契注に花草紙の歌人の花や塚やといふくらも歌ふとい花をあ

けるもの

ふるとひけり 花ん 枕 園 あるこそちと

ふるとひけり 新 夕ノニスクナイ

心花や 枕 園 けるこそれにはれんこゝろやうたちなるもす

へなくてふるこゝろ花のうれ意てはをやうる

[illegible]森をくしらこと
臭のくつさとばかなり　花やくる

（拾）神　月のひかりかすかをいやしく有化と
十月ばかりにて天[illegible]月とゝり

（新）うきくとはふやく　（新）キカサん衣ゝ花やきくゝ　（新）キク
ビヤカナ花やぎのふ　（拾）神　はふやくよ　はふこゑ　（拾）[illegible]
く時の声は鼻よ
入ふけ何ちくる　（新）ナキゴエはふやごちき　（拾）宴　梅よ今の世ゝ人を
さゝゝとさゝら[illegible]
んの[illegible]

はふちくゝ　（新）コヽロテノワロウテ井ルヤウスはふるめ
（拾）宴　さての人といふなるゝはふちくゝ
臆しゝさゝゝ顔色の青さめゝゝ　は
なごろゝて　（新）カホカアヲサメテ臆病なる　はふごろむ　（譯）
臆する　はなよりゝとごめく　（新）カカミイノヨコラヘルワライ
タイヲコラヘル　ハラガヒコツク　はちゝちゝ　（拾）宴　君もたゝく
はちゝちゝこ
ゝ智ゝ[illegible]ひ出来なゝ[illegible]時流もたゝまふ
ゝいゝて　和名抄云喜日涙和名須々波家　鼻液也文集畧云掾俗

云波奈加無以
午去鼻涕也 はなうちかむ

注きやむ
さきたり はなうちかむ 新 ナキヤム はなすすりたて 枕
注

明 入道例の後夜ふかくおきてはなすすをうちかむ
りれいのごやふかくおきてはなすすり 又悉 注 はなすすり

新 ハナヲスリアゲテル注も はなをしぬ 新 クヅシヤミス
老今も

明 因 はなをひるめらふ はなをなめて はちなきこゑ 枕 松 ひけもの
つなぎこゑ

うたと鼻をなめらめて はちなきこゑ いやうるさきもの
設云東坡も虎をのみよりもものを蜂を吹とり蜂は身て

近つく時はうちはらひて拂子をもて法師はらひ
やうに手にて田畠をもものやうに思ひて追ひ
拂ふまねをしてとさまかうさまにいとふやうにさまたに
いとふてきらふこころよりはちをはらひて 新
ソレヨリホカデ はちなきて 新 いなしル はちなきこゑ 枕 堅 うの
ちうきなんれ なんきうとう注文字をつけず一字でつく
なるこゑのあらくきいて とおもしろきこゑとなる
ふべし 新 ツブ〳〵カキ小兒のまの功ユウノナイテ 書小兒の手跡 はちな
ちて 枕 梅 こゑんでん注 の法師としはちなきこゑ 蜂のよし
ちてこゑんでんようつきて別てそ

諸法の

[illegible]

[illegible]

[illegible]

はしをかくす 新 紫色ムラサキガハケル

はす

はすをて 譯 流浪ニテはすをぬすみ 抒 [illegible]

ん又紫 口の表をはすをもつてくとあり 注

[illegible]

[illegible]

[illegible]

はるかなる 新 紫色ムラサキガハケル

はるか

はるばる 譯 流浪シテ

ん又 紫 口の表をはるばるとかすかなる

はるばる 新 ハ久キ

はるばる 新 スクレモノ

はるばる 譯 俗ノホカスホオルハ

はるばる 新 ハ久キ

はるばる 新 ハ久キ

はく

はくへ 標 横 うちはくとり契文百年を延ても歩経ても久しくうしらふとて○式能はるウヤハなり あのとのも

延の字なるハハへと紙 ハフルなり てはべり 譯 本語そなき御前ろ這在し 井てスル之 譯

仕り二人 皆衆へ詞 ふゆすこ こくこ 行り 譯 デゴザリ之人 物事の様子

はむ

はむ 新 クフ付 例 ゴザリ二人 仕ない 例 ゴザリ二人 ゴザラバ

行ゑ じ 例 ゴザリてスレバ

はや

はや 新 ドウゾハヤウ セハヤ テヤト はやも 新 トウゾハヤウ

はやうはやうとうり 標 慶 ハヤウ 俗 合ると はやなり

ら 新 二ヘカメノナリテ はやく 新 トホカフ てへカタカラ 譯

イウカ 先年スットマヘカタ ソノ以前 例 早を 早速 はや

う 拾 圖 枯 はやくもこと下腐ら作りしかとも
昔まことハつへカタもとそのこと はやくも

新 イセンニモ はやき 新 ハヤイ はやら 新 オナツイテ井ニ
スはやらう 譯 テフライテツヨイ くもちらき
語ふハやことふもくハとハ端し旧説ふハやてとハ山の流きことり
是山よハるこのふらるのの系ふりやこハとハ系くやこハハ
山のハ

はゆる 拾 圖 夏 いとふはゆることは丸のる
をうまてはゆしいとうこうとうこ

はゆ

はうえ 譯 強ふり はゆ丸し 譯 花ヤカナクワイケイ十

はら

はらら 拾 菓 見事なることと 新 キヤウ名イ 譯 同腹の兄
柿のるうてり 後
もと同腹ら はらら 新 ハラタテル はらさし 新 サモ
ともいと

ニイ心 譯 腹ハ四と
こうし はらさこ 拾 圖 やくこれはらきこと
ことりうさまもこ腹ち

[illegible]

(樹) 閑俗 [illegible] はらぐらし

(譯) ソヱシカワルイ はらぐら

(譯) イヂガワルイ はらぐら (新)

ハキサウシスル フルイオトス はらはら (新) シヨリ〳〵ト はらめく

(譯) ハラツク 雨の音の [illegible]

はる

はるる (新) エンハウニ はるけやる (新) ウウサンスル はるる

(枕) 草子 百六 契云 百葉ホ [illegible] トウク

トスとよりとよりとよりとよりこと [illegible]

はれ

晴

はれる

(譯) カラリトシテ井ん額の廣 きやうの [illegible]

く

詞の玉藻

ひれ紙

ひあ

ひあやうし 枕 貝ひちやうとちづうとさしはさまれぬ
ふるしとり大尤と花と花ものの名

新 ヒノヤウジン

ひか

ひうこ 新 ヒトクセ ひがめる 新 ヒトクセアル ヘンクツナ ひが

ひがし 譯 ヘンナメナデヤ ひら ひらしき 新 カタイデナ

ひらさま 拾 園 ひらさまこそ人ひらさまん

正當 ひらさまとうとふ事あるさまなる

新 ヒトクセアル人 譯 ヘンブ

ひらむ 拾 園 拾遺とうあるとらしう

ひらむ 拾 園 二八月の波のなかりひらむの

ひろ

説に彼岸とは天竺よりきこえし日本にて始まりて又河海

彼岸齋法成道經とふ藏經の月録にてこれ偽

ひき

ひきいる 拾 桐 えぼしの加冠の人ひきいる中子

ひきいる ひき

ひき 拾 帚 ふのひきふ物とき

新 ヒキノケルヒツ

ひか

ひうこ 新 ヒトクセ ひがめる 新 ヒトクセアル ヘンクツナひが

ひがし 譯 ヘンナメチデヤ ひらひらしき 新 カタイデナ

ひらさま 枾 園 ひんさこそ ひらさまこそ人ハ ひらさまん

ひらさまん 正當 シヤウタウデナイ 新 ヒトクセアル人 譯 ヘンブ

ツ 椨 紫色ニ変ル 人ヒトクセ。 ひがき 椨 園 柿ノ色ニ変ル ヒトクセ花ノ色ニ

ひん 枾 園 三月の彼岸ニ ひんの 比良ひらの山ハ 智泉の

説ニ彼岸ニ天竺ニ日本ニ 彼岸 河海

彼岸齋法成道經ニ 藏經の月録ニ 偽

ひき

ひきいも 枾 桐 ヒキノケンヒツ

枾 扇 ひき

タクル ひきうゝ 新 トツテカヘシ ひきたり 譯 引

やうなる ひきゝる 枕 夏 つまよの子をひきたるゝ

きさゝる 引被

ひきゝる 新 ヒツカワク ヒツカブル つまよの子をひき被

ひきゝる 枕 賀 サハ帯をひきまきぬもりめぐしと 着る 添

ひきゝる 枕 賀 サハ帯をひきまきぬもりめぐしと

ゝとひきあ 雲 桔琵琶

らゝなり 新 ヒヅバルひきすゝる 枕 雲 桔琵琶

過ぎなる過ぎて起過ていらぬ

となる大言すると云ることし ひきずる 譯 文の

却ぢめ ひきつくろひ 枕 帰 ゝをひきつくろ

ゝらひゝゝ

新 シタニル ひきとも 新 ヒキトル ひきはぎ 譯 オ

ヒハキ ひきほぐす 新 カタヲヌグ 片袖をぬく ひきほこ

ろぼし 枕 園 ゝゝぬえひとあは袖をふとうこうし

ろぼしゝ 肩をぬぎて上はきぬ

ぬぐゝ上はきぬ ひきまくる 枕 園 琴の琴を ひ

の肩をぬくなり

ゝ

きまさぐる 新 テンガウノヤウニヒク箏ハ 譯 ひきなら

ひきやら 新 ヒキサク ヒキヤブン ひきでもの 枕 音 村

ひきでもの 禄なるもなしと 似 嘉ふ人 ひきほ

ふるとあるふるふ和名あるもまつ ひきなし

枕 夢 ひきなしとて 注 ことなり海事

なるべしと注す 契沖云海参ふすることとあり

蜻蛉日記ふるの ひきなし と

ひく

ひくらし 譯 ヒカナ一日 ひくらしふ 新 ヒカナ十イ十二十

ひけ

ひげうちに 枕 松 ひけうちふつとしき白とあり 武の多摩こと多をとりて ひげ

うちする白 新 ヒゲウラ ひけ 注ふ 枕 梅 昇下の上 なり常立

何そへ ひげする 新 昇下 ヒケスル

ひさ

ひこぢ 新 數日 ヒコジツ ひさいろへて 新 イツカモ シテ ひご

ちふ 新 一イニテ ひこざる 譯 引こと ひごんき

材 圖 おやひこんもなと今の世の様子と
ちり金襴の様子 緋金巾なとなく 新 アカテノニシキ

ひさ

ひさふ 新 ナガウ ひさうさ 新 ナガヒアイタ ひさう

材 圖 ひさうなきかたちしとして美相なる色もよくも
ひさうなる今もこくろ ひてそなもしふ四海貴
相とゝなる ひさうなき 材 圖 ひさうなる ひさうし
無美相なる人物なる

家ロ自ハかるとやなしひとさもるなとゝ
ゝしとのゝゝゝゝてゝ 新 ウツキ
リセス ビシヨガナイ ひさうし 譯 美相なる 優美 ひ
ざう 譯 非常 法外 ひさうに 材 圖 非常
ふひさうなる 新 フタンノコデナイ 非常
ひ
ひしきまの 新 シキヒノ 伊 西 ひしと 譯 きびしく

貝なりひしとつるがなかなとしの複ひーひー 拾 貝世一
のかとひーとさすなとしの名同意し ひし
ひーとふとらしく
ちらく足音なり 新 ビタ〳〵ト足音 源貝 譯 足音ヒトツ〳〵
ひーう 拾 雲聖をひーうとつかひ日知の系して天子
の御ことなり 壓今をこうふとして天子 新
シユツケ
ひす
ひすほし 拾 国ひすほしめくのとりや 譯 石川雅
しきあとうて注す義未詳 を云ふ

こうまてらあと沒ひ又を浴ふとと
とも芸のことを拾る 拾 祕鈔みこんてう

ひそ

ひそこ 拾 帚 老女の口 ひそこて 新 ヒツリトシテ
つきをらて
ドシヨツタクチツキ モノミヅカ ひそこん 新 キガカナハ又
ヒキ氣ナ ひそこんあるし 拾 雲 ひそこんとも
ひそこんとらるとも
ぬ ひそむ 新 ハノヌケタ人ノロモト 譯 貝シカメんベソカク

注云又蔓 ひそめる 新 ヒキ氣ナ ひそく 校 [illegible]

ひそくやられたるこしあたりと、ひろうこしい御堂と

きて御賜なれこと ひそくい 紫色なる 青磁のや

きものし 陸亀蒙の詩に九秋風露越國閑奪得 十

峯秘色来 [illegible] 秘の風 [illegible] 秘色

[illegible] 十峯と

○右の字人しけくなきいしと [illegible]

[illegible] 同じ紫 [illegible]

あをすすき又松遠まいつるそも [illegible]

[illegible] 右の字なるのとれを [illegible]

[illegible] ひそくけさら

んとも 校 [illegible] 人げ ひそくけさら すもびいとほを

しきふとりとり人 [illegible] 人しけくふぶけ

こそふくはもしもとひそくけくら [illegible] 日記かたて

ひそくさしろ [illegible] 信作日 [illegible] 園

ふもとのそくなる高黄の人の [illegible] ひそ

しくる 新 カクレガナイ日 爛 ひそくけそく 譯 バットシテ

トリシてりガナイ ひそふ 校 園 一向をしそくもむえ

[illegible] 作ヒメモノとして同

新 イナヅニ ヒタモノ ひそくあるて 校 榊 ひそくあるを

いそくあらて

注云文選ひそめる（新）ヒキ氣ナ　ひそく（校）法こ

ひそくやうたもつこしたあるとゝ　ひろくこゝろこしい御堂と

ゝきて御賜なとれこゝ　ひそくゝい紫色とかゝて青碧のや

きものゝ陸亀蒙か詩ニ九秋風露越國閑奪得多ク十

峯紫色来ゝ　紫の國ゝ　ゝ　紫色

ゝと天子の御あとゝ　十峯と

ゝゝこゝもこゝとゝ

ひし

ひゝけゝ（校）（ニ）俗言ふとゝ　ひゝけゝ

ん（校）（ホ）人ゝ　ひゝけゝ　ひゝけゝ

ゝきふゝ　人ゝ　ことゝ

ひゝさゝ　ふもゝ　高貴の人の

ゝゝ（新）カクレガナイ日　ひゝけゝ（譯）バットシテ

トリシテリガナイ　ひゝふ（校）（園）一向をひゝけゝ

（新）イチヅニ　ヒタモノ　ひゝ（校）（神）ひゝ

[illegible]直西ニ
顔見[illegible]
(譯)西のさうもんにひとりあるひ
(新)貞ヨツキアハシテ[illegible]
(村)[illegible]
のとまらぬ[illegible]
(新)イツホウヘハカリ[illegible]
(譯)マンザラムシヤウ[illegible]
(新)イチムキニ イチヅヤイ
ニヒタモノ[illegible]
(村)神 ワキヒラ[illegible]
(新)ヒ
タモノ イチヅニ チキヅケニ[illegible]
(村)桐 永の字も日本記ふ[illegible]

此物語ハ[illegible]俗ハ[illegible]イチムキの意ふり[illegible]
[illegible]
[illegible]又 [illegible]ふけ[illegible]
[illegible]
海賊の[illegible]日本記ふ[illegible]
の文字[illegible]既切[illegible]詞[illegible]
[illegible]永の字[illegible]
(新)ムトクシンナ心盗人ふ イウ方ヘカタヨツタ心[illegible]
[illegible]
(新)ワキメモフラス イチムキニカタイツサウニ オシツヨ

ウヒキリニヒタモノ 譯 ヒトスシニムシヤウニ ひやこも
り 物 圓 えんなり 奇もしもすけ しきばめ せそこと
ていとひやこすにたるきけ ふるてしぶのちきこ
こちこちこちこち 圓 ふこちこちこちこちこのひやこすしきや
い 常なきせこちこち 圓 ふあきらめきこんきこすしもあやな
けれとよりの眾とひやこすしもあやとこちこちひやこすしもれと
諸注説をあるとも只一節なる事とすてをこちこ
詞のつらさもすこしとよのちんなちてこちこ事とおふ
こちこちと解とあやちつてこちこちこちこちこちこちこちこ
こちこちこちこちこちこちこちこちこちこちこちこ
あちこち 譯 ムシヤウニ引コモルひこきや 物 圓 海よ 神使な

とこちこちこちこちこちこちこちこちこちこちこちこ
ふとこちこちこちこちこちこちこちこちこちこちこちこ
ふり俗ふ物ひこちこちこちこちこちこちこちこちこちこ
こちこちこちこちこちこちこちこちこちこちこちこ
ふ 新 オコヒタイ 編笠ゆ
白とすやこ

ひこちこちこちこちこちこちこちこちこちこちこちこ
ひこちこちこちこちこちこちこちこちこちこちこちこ
ひこちこちこちこちこちこちこちこちこちこちこちこ

譯 二八カ両ヲ神ヲトラ
ヲ故小判ヲ両ヲ

ひとぐかる 物 雪 ひとりかるのひまをつまかふる花ひとり

ひとり人ちらもとん又人の
しらはしらかるもいり 新 テミジカニ ひとりかるる 新 ヒト

ツキガヨイ ひとりもち 新 ハリヒデノヤウス

ひつ

ひつ 新 スンブリトスレル百ふ漬 譯 ヒツタリスレル ひつ

くるる 物 藤未の下刈なり 新 ヤツサカリ未時 何の河ふもとの下

ひと

人ごとをすてる事 新 シヅカズキ サビシイズキ 人ぐら

譯 俗語ヲ同 ひとりごと 物 宮 こりつしき人ごとをのもてふ
そもとこのつもりつ人所を
りはらこのは人所をこらこはらひ後なる
すものをわきわひとを人所をおすて指 ひとぐ

物 宮 杜人ものなりこ人のにはひふり
にはひとりいこやこもとつ 人ぎこやさし

新 ヒトキガワルイ 譯 世間ノ方モハヾガハヅカシイ

人げなし 譯 身ヌホラシイ 人こと 新 フウゼツ
ヒトノケテハ ひとをうら 枕 榮一族こと 新 イキツツ シンル
イウテ 人ーきて 新 シレヌヤウニシテ 人 枕 なら
ぬ 新 ゴケウブシ ひとをうら 新 カトニナガヘ ヒトニガヘ
人 ゐたの 譯 ヒトヲ 人 ゐたる
新 タレテモアテニシサウ ひとをもし 枕 榮 ひとを
ひの

ぞ ゐたこと ゐり事 歌 枕 ふひとこまひふをらしき
わう人わらこのせとうら 榮 のうちも出てつもも
副ふの泊ゐれもそれよう人をのをまて人をのをまう人の
事ふことのゐこんはのをまふ ひとたまへと次この
人とおもなもい佐をなる是をる人をらしのをまふ
をして人をもしいをまこて人をもしのをまふ
へをと思して
いひをらをり ひをて 新 ニタギ ニタダノシ ヒトデヨユ
エテ 人ゐこ 新 ジウニンナシ 人をす 新 セイシンサセル 成人
ひをかし 譯 シグルシイ 人わ明しふ 俗ら泡 人ふ
そふ次の所のこと

[illegible]（譯）世間十三ヨヤん ツキ合テツトメん ひとのさらひ
（拾）安 桐 [illegible] 人のやうしる 對面セモ
[illegible] 人のまされ
る（新）ヒトサワキニ ひとのこうと（拾）桐 他の玉の [illegible]
[illegible] 朝廷ヨリモ 帝王の [illegible]
[illegible] 帝王ヨ [illegible]
殿又ヨ [illegible]
[illegible] 人
[illegible]（拾）桐 仍の思慮も
[illegible]（新）イ

ナヅナ心 ひとふし（新）一件（イッケン） 人ヒトス（譯）人リハ二スん 拾第氏
ひとまぬ（新）三オスん 古詠 ひとまま（拾）間の字の系 ひとまま（新）
ヒトノミ又アヒタ古 ひとむら（新）ヒトカタヨリ ひとせ
（例）先年 ひと日（例）先年 人ある（新）ヒトメヨハバカ
ル ひとめなる（新）ナヨイトこん ひとめ [illegible]（拾）蘭 九 人めら
[illegible] ひとあらす（新）ヒトフシウスん ひとめと

[illegible] 新 里と同 人やり 譯 [illegible] 人やすら
ぬ 開先 [illegible] 新 テヽヘムキノ
人やすらす 新 ワレトワガテニ 譯 [illegible] 人の
ひと夜 例 先夜 [illegible] 拾 梅桔 [illegible]
[illegible] 新 イワヽイ 具
[illegible] 新 [illegible]
わらん 譯 不外聞 又人わら [illegible] 人わら

へなし 新 クワイブンノワルイ ひとわらし 拾 相 [illegible]
ひとわらし 譯 外聞ワルイ ミクルシイ 新 ヒトギヽ
ガワルイ 人わらき 新 ミエノワルイ クワイブンノワルイ
ひとわき 拾 困人わき 人ときす 新 エリキライスル
人わらす 新 サイドスル ひとしほ 新 ツロヒキワタ
ひとしなふ 新 オシナラシニ ヒトナミニ 源 ひとなと

譯 同格 ひとり 新 ジシンバカリ ヒトリタツテソレバカリガ
ひとりぬ 新 ヒトリネイたん ひとりふ 新 ヒトリネコロ
ブ ひとりして 新 ワクネントシテ并テ ひとりこち 校 今
とこひとりごち ひとりごろ 新 ヒトリゴトイフ こちとこと
ものをいふ独言ちり
をつくらちり 譯 ヒトリゲキソ ひとりひと
うちとこと
譯 トナラヅヒトリ タレヅヒトリ ひとり 校 模 汁ひとり

しきたりもの とり 者 古 者 と 書 と 書 る 今
のあ ふ ち れ い 拾 あ よ 者 ち と 書 と れ た 所 の
ち ち ち と ち と ち と 本 拾 物 ふ 童 ち と ひ と と
刻 す ち れ で 今 れ ち を こ の ち れ た 年 ひと
に 新 イチメンニ ヒトクルメニ イツシヨユウニ ひとり名
新 オナジメウモク ひとりん 新 オンナシキムキ イ十
ブンノ心モテ ひとりむすめ 譯 ヒトリムスメ ひと
セ 譯 先年 ひとし 譯 イツゾヤ ひとり 譯 先日ノ

夜ひきぎこ 枕 位一級こ 譯 一段 ひとくさ 枕 賀 二度

[illegible] 新 イツ

ヘンテひとふし 枕 一ふし 新 ヒトコト ひとふし 新 イ

チツイニ ひとすちふし 新 ロキメモフラズ ひとすち 新

ヒトキリヤウ

ひぬ

ひぬます 新 ヒガナイ十二ヶ ひぬる 枕 習 ねとひぬら

[illegible] 衣

をぬふとり 新 又イモノスル [illegible] ひぬすこ 枕

繪 [illegible]の皇子のちれをぬを [illegible]

[illegible]

ひの

ひのどふ 枕 [illegible]

以

ひは

ひはつ 榜 槙 やまとらへ〳〵ひらてとらう
ゆ 譯 日ヨクニナツタ日月の蝕をもひはのはつ 榜
ふはてとり〳〵

ひはつ 榜 槙 やまとらへ〳〵ひらてとらう
さまひはつ 新 ヒワヅニ ビヨウシンニ ヒヨ〳〵トフゲンキニ
とり〳〵 譯 エウ千ナワキ 幼稚

ひはつる 新 ヨロ〳〵トシタ ひはぎ 譯 オヒヾギ ひは

明 入道琵琶の法師ふなてもあり 明石の入道ぶりに琵琶
法ぶみなる言なる時時琵琶法師とてあらふこと

ひひ

ひらきめる 榜 あるたにあれはそとあてひらきあ
引ひらきて表とちらこめ
ひらき 榜 口をしさる ひらきある 新 ハリヒキスル ひ
ひらきをる 新 イロワロヒシイ ひらきあて 新 り
きこカ〳〵ワテ ひら〳〵 譯 クキタ、クロを動かなる
石川雅望云身を

うこと
もふ
ひ
ひ
ビ、シイ ひゞき 新 ギヤウサンナキコエ
ひゞく 新 里と同百文響動なり 日ひゝい 新 日カナイ十二月
ひふ
ひゝ 拾 いとくもれそこぼるばかりのひゝと
ひと電なりへうのこと
ひま
ひま 拾 間いとまひまなり間の日なり
病ヤ間と云ふ病の中すきしもなり 新
ナカダルミ 病のひま
ひま 新 イソカシイ
ひゝ
ひらゞ 拾 夏ほうきゝひらゞめ
ひやうたなり
ひむ
ひんな 新 イヂラシイ オシテカツテガワルイ 譯

フウガウナ ひんなるき 様 人とあるまも言ふ[illegible]いちら
しきこと[illegible]
新 フツガウナ ツガウノワルイ クメンノワルイ フクアイ
ナ グワイノワルイ ひんぐ 譯 フツガウナ びんを使ふ びん
くぎ 様 困 ひんぐきのしどけなきをつくろ
ひんくきをつくろふ
髪をつくろふ
新 髪 ビンサキ

ひめ

ひめて 様 繪 [illegible]
新 ヒソウシテ 秘す
トツテオイテ カクシテオイテ ひめおく 譯 カソイテオ
ク ひめる 譯 秘事

ひも

ひもとく 様 雲 花戦ともこそ[illegible]
きの せう 新 花ガサク

ひら

ひら 枕 けちえんなるひらとをとりはちえん
人と揭音と書ひらと枝のほそ紙の面をう
白赤ちとの多紙の面を揭音とけつまとてもを
ふわそうもあとうふとひらとそうひらぼう
枕 産 上逆紙の ひらはうふ面ろとあり紙ふちの紙の
なとうふ 紙なとの新なりて平の紙を紙を公
卿書平張ノ産とうをり和名ふ周礼の紙とうて平張日
帝和名比良渡利とあり菓ふひらとひらうをひらを
ろり今云てんまく 新 テン一幕
日おりひちり

ひる

ひるまわす 新 ナウヤワカメズ ひる屏 新 里と同
ひるま 新 ヒノウ干 干ゴ ひる 新 ヒアガレし
てそ
ろまこ 枕 ひるまの足 ばしば年とへよひるとあり
ばるのこ ひるまるとは信て こ
年ろろ ひるまとそろ 松 ふひるまうちし
みもうけるとあもこ年ふとうしとそるなり

ひわ

ひわりご 拝 をりしきをひわりこをはうをもり
加てぶなりこてを拾てこしらてる加ふ わりもの
盒の字あり

ひをと

ひをゝゝ 新 イワカモ ひをけ 拝 音わさとめき
ちゝ虫宿を

あり ひを 拝 姓 さとをひをもらぬひやとあり 和名ふ
鮒の字を ゝてを和名氷魚鮒魚を似と
りとゝて鮒と
さゝらをと訓り ひをもつ 拝 ゆうとをよひをとむしふ
ちらをふりてしとあり

和名ふ蛸を訓ゝ 朝生ニ暮死スル虫
ふりとをせりこをと蛸を氷魚ふをゝり

詞のたき波

ふの松

ふいふ

ふいふ 拝 屋サウ ふたゝびのぶなり又 ふたゝびもゆるなり 新 フイト

ふ

ふくもの 新 フロウスル美をふくむ又毛をもつ ふくもの 新

ドキラカフロイト ふくく 例 甚大ニ

ふき

ふきぐさ 新 ジンハナシ松ヲ ふきもの 新 ミヒカゼ

ふきすじ 新 フキタフス風 ふきすじ 新 フ

キタフス風 ふきふく 新 フクトサヘイヘイ風ヲふく

ふく 新 メウタトフク風ナリ

ふくぶも 譯 拾けつの蜂蜜の ふくつけ 新 ヨクフカ

ウ 遊仙窟ニ貪 ふくつけ 譯 ヨクタウミイ ふくつけ

ふくる 新 ヨクフカウオモフ ふくつけられて 様 涼むなり

り 擢 ふくもの いまだふくつけられとも 又ふくさて

あつまりて童子ふくをとりしりぬ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ふくらみ 拾 [illegible]少しふくらみもして
[illegible]懐姙のさまをふくみ 新 ムツキリト
肥るさまフツクリト肥るなり ふくよか 拾 [illegible]柱ふくよかふくいね
大やうなる事なり [illegible]ふくらかなる
[illegible] 譯 ブツカリ ふくよかさん 新 フツクリト

ふくいとらし 譯 [illegible]
[illegible]

ふけ

ふけほうちのもの 拾 [illegible]善賢善薩の衆物といい白象
と見えたり これ未摘の皇の高くて真
さきれるときをいふなり

ふさ

ふさこし 拾 白 宮をいふさこしのふくのふ ふさは
[illegible]

しき 新 チヨウトヨイコロアヒ ワウオウナ あらめて
源 白 ニアハシイ フサウ オモハシイ ふはらん 新 テウ

トヨカロウ ふさはしからす 横 寅 相こそらめ ふさはしからすと云
海河ハ不祥の字を書はしらすと日本記ふさはしからすと云
しかハ俗ハ相應すると云 神代ハ有り 古事記八千代
神の御寄ハ布佐波受と云詞ニ有り 俗ハ云詞ニ有り
きこゆと云 器 今の人もちゐ 相
應して似合を云 譯 似合ス相應セス ふさ
ハ 譯 タクサンニふさるぬ 譯 取抱ふ一カラゲニスル ヒックルル ふさやり 譯
フツサリ ふさすやすす 新 キヤスメセセス

ふ

ふふ 横 桐 こと無り又 時を云 新 アタリ トキ
ふふる 新 フシマロブ 譯 子がへり スルふふる 新
フシマロブ ふふつき 横 菜 ふ 待の月 ふふさし
ふふ 契 云 麻待月 廿日 卧待月 同 意 れい
き れ 源 古今 恋三 坂上是則 ふて 行 けふ 月 はも
ふふ こと をふわ も 同 雜上ハ 後鳥羽院 ふふ ハ
ふふ 時 法 ふふ ふふ 廿日夜 ふふ

[illegible]

勅撰 意五ヵ殷富門院大輔 河内人

[illegible]

の歌とかりそめ 者 [illegible]十九夜と云歌ありけるや 風雅集

意こゝか伏見院御時六帖題にし人々 [illegible]

つ夜へ[illegible]

の月のつもりもすくなくもあれども又やへてくんこれ十九夜を歌ひ

[illegible]あり 詠ふ十九夜をいはまほしく [illegible]

[illegible]をのこゝろ [illegible]

十八夜を居ぬとて [illegible]

[illegible]

ふ[illegible]めよ

[illegible]

ロカ宗十丁

□ふ[illegible]いなえ [illegible]月つきの [illegible]

俗言ふ [illegible]

譯 こゝ[illegible]トナン 俗[illegible]月

新 久ヒキワテ 横

ふ[illegible]めよ

ふ[illegible]

新 子ヨロフヨヨニナル ふ[illegible]

譯 リンキ入ル ヤキモ

ヤヤク ふ[illegible]

横 [illegible]九 ふ[illegible]

[illegible]

[illegible]

フスベル　フツツヤイヒタソウニスル　ふすく　(横)　(寄)注ハ粉熟ハ五穀ヲ五色ハ[illegible]

[illegible]　真姿双六の調度の如[illegible]　(新)

造粉熟科白米四石大角豆壹石八斗　此二色を粉

[illegible]　ふす

[illegible]　(枕)　(ヒ)いなりとよう

[illegible]

ふせぐ　(新)　コチラヘコスヤウニスル

ふせ

ふさぐ　(新)　フタニスル　フサク　ふさがる　(新)　フサガル　フタニ

ナル　ふさめく　(譯)　バタツク　ふさ　(譯)　バタ〳〵　鳥の羽

又扇なとの[illegible]　ふさしへ　(新)　フタトヨリニ　二方ハフチヤ

ウニ　フタツヤタニ　リヨウホウニ　両方　ふさつなき　(新)　ルイガナイ

カケガヘノナイ ふくさ 新 ニト ナイ ふくさ

りすく 新 フタツイツテ井ル 昏蝕

ふちせ 新 ナリユキ ふちのあんて 抄 柚 ふちせ御衣

ふちの衣といい 綿(セイ) 衣なり 和名抄ニ服者のきものなりと

ふちの色ハ椽なり 主上ノ御服ハ錫(シヤクヨウ)綿と名をしうす

墨染のふ

そめのふり ふち衣 新 忌中 衣

キテウノキモノ

ふつ

ふつ 抄 周 四十六 ふつ しらふ又周 ふつふつふつさな

ふつふつとしらいやけたれいたるおろ 契文百葉ニ犯ル馬をふつとそり人の

ふつの事しるしたるきれ ふつかたれ 抄 ハ キ 四十立丁 太つと

の大史ふつ ふつ浮けしきふつと物

ふつ後ふ ふつふつ ふつふつ 譯 太つふ デツクリト コエテ井ル

抄 ふつ ふつ デンフ十 ふつふつ

ふつ俗言ふ同 新 ドンナ フツカナ

ふつ

ふてう 榊 野 いとふてうなるもすめさるけてとちり不調の字
音ふてう今俗ふて不調法なりいとふ同
詞や百ふてりて用ふ詞なり ふてうなる 新 フテキナ マシロクニイカ
又ふて調 ふて 新 フテ源 澄ふてめてとる 榊 困 枡 ふてのして
とふいふもなるもとあり後見ことをしてものふる
ふてりふるをひしりてふいあらずのしるはもといふ
ひき教ふ師匠 新 サレヅスル ふれいふとすれへルふてとて
のはもふり
ふる教 コウケンスル ふるつうし 新 カキヤウふてこと
ふをこ源

む 譯 カキソメカク

ふと

ふと 新 フイト ふとし 榊 帰 ふとしも乃之爺すとあ
圖 の字を用ふ
ハ 設 なり ふとろぐこ りそもそもと見ふもあなるふ

王 文殿なり 昏籍を
をもめ入るふ

ふな

榊 紅 今のはな紙
うもふとしふとの 榊

フナ
舟もてい 譯 舟コシラヘ 松もけい 譯 波あを
ゝとゝ

ゝとゝ 譯 松の浮
ゝとゝ

ゝは

ゝこ 横 集 文字ゝ
輪をゝゝ

ゝい

ゝびゝゝ 譯 不便の文字ゝ フツガウ十又キノドク
十不便なゝゝをゝゝ

俗おい情むゝ
ゝゝゝ ゝびんなるわさ 横 員 ゝゝ源氏
の侍人もなき
をゝゝ
意ゝゝ

ゝびんなる 新 フツガウ十

フグアイナ フクメンナ ゝい

ゝびやう 横 帰 病 風
病なり

ゝゝ

ゝゝ 譯 雪ノフキフリ

ふみ（新）フミヲヤヽクル（譯）蹈ス天ん

ふみ（新）フミヲヨフ　ふみ（新）フミヲヨフ　ふみ見見る

（新）フンデミル　文をふる　ふみ（新）ミテガテカウ

ふみつくる（新）詩ヲヨツクル

ふむ

ふんのつくり（樣）（絵）書司ふり　女宮ふり　ふんで（新）フテ源清

ふに（新）ヤクニモタヽズニ　ふまなし（樣）（帝）四九　不用

の字音なることのならぬゝづらなるを伝ふるゝいえゝ

ゝて益の字の音を用ゐてゝゝは不益のあるべし（蓬）やく

みゝゝぬゝとのゝとハふゝにふし

ゝきゝゝゝゝゝ

ふゝを（樣）（帝）四九　ことゝゝ

ふゝ用不要ゝの字を出ゝゝゝゝ

ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

れゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

ふるさとを 譯 フルトハルカニ見ヤル ふるい家落ちけ
いまをさしけのさけ
ふり 新 トホクニミル エンホウニミル ふるとは 枕 家 枕六
ふり
ふるさとを ふるさとをふるさとをふるさとをふるさとをふるさとをわすれて
ふるさとわすれぬまこと ふるさとをぬまこと 例 ワガ熊ト
熊ふるふるふる 新 ワザワザト思ヒネツテ ワサワザト
ふりわけふるふる 譯 ワサワザ云ヒ ふるふる
新 ハリアゲテ 声ふるふる ふるふるきわ ふるふるさま

枕 雲 ふるふる ふるこきふる 新 ヨイキリヤウ
ふりふる 新 メツタトフル 雨雲又ハ
葉ともふるこあらふる 新
フリコメラレル ふるこげぬ 新 フリヨホセ又雨雪の
ふる
し 新 フリヤウ 古 ふる雨のふる ふるふる 新 トシカヨル

ふる

ふるひと 枕 国 年ふる ふるふる 譯 旧都ハ荒郷ふる
荒宅ふる ふる

[illegible]

新 ヨミイコトイフ ふるごろも 撰

[illegible]

古キ布 ふるぬの 拾 国 ハウ 年[illegible]

新 トシタケノ多ヲセワヤク ふるめくら 新 コフウ ふる

[illegible] 新 ステ物ニセラレル ノケモノニシテオク 譯 厭きて

[illegible] ふるさる 譯 ニステラレル ふるもの 新 シゴト ふる

きのうへぎぬ 拾 闕 [illegible]

ちきぬのゝ子往のトふきゝあしふるきこのうへきぬと黒貂の衣

ふり 和名抄ニ黒貂 和名布流木とあり昔を女も衣をきしる

とゝえ

たり

ふる

ふるだし 拾 夏 注ニ緑ニ縹ニ [illegible] ふるだして 新 ヨリサワ

ツテ

詞のあき波

への紙

へい

へいとう 付 末 平仲八平貞文ふるちゑまりて詠み
墨ぬりしるしと大和物語ふんえしり

へいし 付 乙 親子ちとせ
とあるしやくとと べいこう 付

案 陪從と書て沼に左右の字を近侍の宦人を
引て其役人をも右左水が義の臨時の案の所のしるし

へし

へしもとをつ 譯 石川雅望云著聞集にはんそん
しらもオツヘシテ手をしる

へた

へた 譯 夕海濱を海ゑ
とゝ一へいわ(ゆ)のへ乾

へち

へちなり 抄 貝廿四 注ハ別納と屑一〇別乃屋〇と
そりしりなり〇の假字なり

へつ

へつくり 譯 石川雅望云曽丹集ハ二和ゑんそりん
をつくりにて有を以をつくりて へ

つらゝ 新 ツイセウイフ 譯 鈴屋翁云氷柱
おりつゝやられ字

おとゝ
ゝと自意

へて

へて 新 ニサレウアツテ ヒサシウシテ

へと

へとゝ 譯 俚語のやうなれと
竹取物語もこれなり

へふ

へふてゝふよ 拾 夏 サ七日 河海ニ粉白氏文集トアリ
迩經赤也染テ使ヒ所以者顔也今按經ハ即顔字也又云文
選好色賦云着粉太ク白シ和名也路岐毛能粉ハ
ふてゝふ雖モ知れるけれとも文集ニ顔粉トアルヲ
河海ニひうれるを重テ引テ顔の字ヲ改メ

へむ

へんぐゑのもこゝ 拾 貞 昔ハ
くゑを変化ふりけをこゑ合ハ直音と拗音とを假名ニつら
ひ分たるに開音の字ニ直音の假名を用ひ合音の字に拗音
の假名を用ひし凡物語新撰ハ殆例多シ着屬をこゑんと
く法華經をけゑこゑ法氏をこゑんこゑ法を
法も合のもをもをねこゑ方を法なるを
こゑ無ハ仏よりきたるなれとこゑるふり 新 バケモ

ノヽヤワデ へんつぎ 抄 橋 契云 ふくうきうの本をもて櫻井刑ア入道京冊

とゝのしく人の達ヤしくもきこゆる年まてきき渡れる
声をさして竹筒続とゝたゝにうゑりまゝくと偏続とうくぶき
なりたゝてを本偏と定めてい木偏の字を学(ツリ)をあらく
業しゝとゝをうちとゝふるなりゝ

河の志賀波

むの波

ほい

ほい 抄 桐 本意の字の音を用ゐて思ふゝゝゝゝゝ本意叶ふ 譯 本意の字音ゝ

いゝ志ゝ 新 オモフ通リ二ナル ほいゝまる 新

思フトホリニナル むいふもひつで 新 ヨントコロナウ ほいふ 譯 思ひもよらぬセンガナイもの

ほうし

ほうし 新 シユツケ ほうしにはる 新

シユツケスん 出家 ほうげつさ 物 扇サハオ むすけつきもとうろ

ものもうげつきも仏法のきもとふかめ 俗仏く

さきふもとふたもれ 説ものもうもふ

ものもうげつきもの

ほうげつ 新 ホトケクサイ 仏

譯 ホトケクサイ

ほこの

ほうけ 物 扇 もつかふ御むけ女に

もつた燈をもつ人鉢のうつ

又火鉢をのこるもあり 新 ヒウツリノヤウス 火

灯のけ

けたもの 譯 アントノアカリ ノアカリテミタアリサマ ほうら

譯 かうりほぐ〳〵と
又ほぐ〳〵と

ほき

ほきく〳〵 譯 老ボレタ トボケタ 源 幸 むきたる

拾 夏 ろうけるなりたしなを良とろろぶを
そしりたる詞なり又ろけてしりとる云り

ほく

ほぐ 拾 橋 さてやうにおしまたるむぐどものうひきたを
ろうほくいまのきしろ汝こかりとうきて

ほん〳〵ともむなりとをあわさ
たり設うひくをんなり

新 ホウグ原

ほけ、

ほけ〳〵 譯 老ボレタ トボケタ

ほけく〳〵 譯 ほけたる さとうて ほけしれ 拾 槙 柱人

の心とうしれを愚なを云詞なりを
ものはすて人事をしらぬさまをいふ ほけしれて

新 ホウノヤウニナツテ ホウケル キヌケニナツテ

ほさ

ほさりろ 新 フクロベル ほさりろに 新 シ

マンクサウ

ほそ

ほそたふ 拾 末 幼ケの貴女のきるものなり むすめのさて

うらとこき ほそとの 拾 宴 廊の字なり 初名

ほそとの 殿下の外屋也 ほそ

新 ライナガナイ セバイ ハどもの 拾 蒙 ちいさき

ふきなり 新 ナイサイ むどもの 新 ヒサシウシニ

ヒサシウアワテ ほたつけ 譯 分サウオウニ むて

ほと 拾 賀 契云あやうき之字奇

移ふ 別〳〵と殆の字 新 拾 ふつとひばのたくうの

ひをもん スデノ ニ スッテノ ニ 掃 七四十 ふふ

しり 七ウ

譯 その時モッケトスデノコトニ 現在未来の時トウヤウ
ワたウシタラ 殆の中をホトンドともむ 即是
ふる殆いアヤウキ名ノナカニ 名ふる

ほとゝ 譯 ちやうど 是 まさに 新 スデノ一ニ スッテニ

ほとゝ 拾 圓上のほとゝに 賢云殆の字
をもんとゝもむ けほとゝ 又言仮

ほとゝ 危殆いとも にちやうしとも むすとり の
ほとゝ 殆もとゝ上のとを 已ほとゝを濁りあり 注ふるとも
もとゝ ふるとゝ 二りれ 登 拾遺 新 ほつ
ほとゝ たのたくらみてをるのかもゝ ゝもゝ れもハ

殆ふる 帖 「ふるの心ちもさとをのゝ
もちゝふるゝ 是ハ 注ふるし

ほとゝぎす 拾 東 人ゝへつゝをとゝ人ゝ
ちつゝとゝ又山次ゝ廊
どゝとゝたゝんかゝを奉らん 天ゝ
いてゝ 先い家の門ゝ 待をかゝ
おゝをいとゝ ゝ廊ゝ家

新 コビへツラウ ほとゝぎす 新 キンジヨニハリ
ほとゝ 新 ツイセウイフ 譯 ナカヅノ ほとゝ

つきたてて 抄 逢 ものを側方直に立てかくるあさ
ものを立てさまたるる 新 ソバノモノテタノンデ トリワキヲタ
ノンデ

ほそ

ほそうり 譯 クチヘタスカク サズニ表ヘダス ほふちつくる
新 カホウキデシレル

ほぬ

本ぬ 新 コマ井 板ぬきとものぬのうへにてとる 源 ものぬのうへ
屋根の板をふくにちいさくつくる細き

ほの

ほのう 抄 圓 孟津抄十會用羽をのうへにもちてとる
えのうへにまみ髪結をするひとう會明
ものもの。 譯 たしうなぬ むのかに 新 万二 髪方
さまたる

ホウヤリト ホンノリト おれたる

様

漢衛黒をかけよそそとよ[illegible]
出る[illegible]日本紀ニ凌晨をかけそとあ
ほのぐらき 新 ウソクライ ほの[illegible] 拾 [illegible]
[illegible] 新 アラハニナレニイフ 紀 三暑[illegible] 譯 [illegible]
ケフラヒヨレラセん
紀ニ
凌晨 ほの〳〵 譯 ホオット曙
のかけ[illegible]

ほ

ほゆゆうめて 拾 帰 世六ウ [illegible]
[illegible] 譯 [illegible]
[illegible] 新 カタユトイフ 十一オホエノ[illegible]イフ
ほ[illegible] 拾 声をきて[illegible]
[illegible] 新 ニワユリトワラウ

ニタ〳〵トワラウ　カ.タホデワロウ

譯 ニワリトワラウ
ほゝ合あり

ほむ

横 ちんきてあるものをこ 梅
さゝしぶるのやうてゐんまもの

へきとあり 新 テホン手路を
あるつゝ 譯 本の
テホン ほんあるつ 横 梅 本性のあるうて
うまれつきとあるし

新 ウマレツキ 譯 性トク
本あり

ほんさい

横 絵 ちんざんのりゝ〳〵のもれあり〳〵のひしにたり
本ものの字書にて天下の政をとる人徳をとる人

新 モテマヘノキリヤウ本才
あり

ほんさい 横

音 本妻あり夕音の北の方
雲井の下をすゝてゝ

ほろ

ほろ〳〵

校 乙本の系のあつる
けしきをとり

校 園 ほろ〳〵
まわる〳〵

ほろ〳〵ちら〳〵人のみ〳〵

譯 はら〳〵

えさまわさまをつゝたち

ほろ〳〵と 新 源又ゑ
ゑまもり ホロ〳〵トハラ〳〵ト

ほろ〳〵とはら〳〵

新 ハラ〳〵ト立サワク

ほろ〳〵けて

譯 ハラ〳〵トサセルこ